

平素より当協会の事業運営につきまして格別のご尽力を賜り厚くお礼申しあげます。
さて、標記大会を下記の要領で開催いたしますので、各関係の皆様には周知方と併せて、多数参加くださいますようご案内申し上げます。
オホーツク陸上競技協会 会長 川田 昌弘（公印省略）

第 1 1 回 オホーツク陸協小学生陸上記録会 兼 第 5 1 回北見市小学生陸上記録会 開催要項

1. 主 催
- オホーツク陸上競技協会
2. 期 日
- 2 0 2 5 年 9 月 2 7 日（土） ※雨天決行
- 開 場
- 7 時 0 0 分
- 受 付
- 7 時 3 0 分～8 時 2 0 分
- 競技開始予定
- 9 時 0 0 分
- 競技終了予定
- 1 3 時 3 0 分
- 閉会式予定（最優秀選手・優秀選手の表彰のみ）
- 1 3 時 3 5 分
- ※参加人数によっては、競技終了・閉会式の時刻が変更になります。
3. 会 場
- 北見市東陵公園陸上競技場（第 3 種公認）
4. 競技種目

種 別	学 年	種 目	数
男 子	幼児	60m	1
	1 年 生	60m	1
	2 年 生	100m, 800m	2
	3 年 生	100m, 800m, 4×100mR, 走幅跳, シュバリックボール投	5
	4 年 生	100m, 800m, 80mH, 4×100mR, 走幅跳, 走高跳, シュバリックボール投	7
	5 年 生	100m, 1500m, 80mH, 4×100mR, 走幅跳, 走高跳, シュバリックボール投, 砲丸投	8
女 子	6 年 生	100m, 1500m, 80mH, 4×100mR, 走幅跳, 走高跳, シュバリックボール投, 砲丸投	8
	幼児	60m	1
	1 年 生	60m	1
	2 年 生	100m, 800m	2
	3 年 生	100m, 800m, 4×100mR, 走幅跳, シュバリックボール投	5
	4 年 生	100m, 800m, 80mH, 4×100mR, 走幅跳, 走高跳, シュバリックボール投	7
	5 年 生	100m, 800m, 80mH, 4×100mR, 走幅跳, 走高跳, シュバリックボール投, 砲丸投	8
	6 年 生	100m, 800m, 80mH, 4×100mR, 走幅跳, 走高跳, シュバリックボール投, 砲丸投	8

※参加人数が少ない種目については、共通種目として行います。

4. 参加資格
- 幼児および小学生とする。（ただし、最優秀賞および優秀賞の対象にはなりません。）
※個人情報について、本大会の参加者は、大会運営上必要なプログラム、記録表、掲示板、ホームページ等へ氏名、所属、学年の記載について了承するものとする。
5. 出場制限
- ①個人種目は1人2種目までとする。ただしリレーは除く。
②リレーの申し込みは、各学年毎に3チームまでのエントリーとする。
③リレーチーム編成において、人数が足りない時は、上の学年の種目に下の学年の選手が出場してもよいが、1人が2つのチームへ入ることはできない。
例）6年での参加＝6年のみ、6・5年、6・5・4年、6・5・4・3年、6・4・3年 など
④3年生のリレーにあっては2年生の参加も認める。
6. 表 彰
- ①全員へ記録証を発行します。
②小学生を対象とした最優秀選手と優秀選手には賞を授与する。

7. 参 加 料
- 1 種 目 5 0 0 円 2 種 目 1 0 0 0 円 リレー1チーム1 0 0 0 円

8. 申込方法
- ※記録については、組み分け、試技順に必要ですので、必ず記入すること。（参考記録可）
※団体に所属していない場合は、個人ごとに作成し、ナンバーカード番号は未記入にすること。

必要書類	作成方法・提出先
申込データ	①NISHI WEBシステムにログイン、必要事項を入力した上でエントリーを行う。 エントリーに必要なパスワードは【0927】に設定しています。 ②申し込み期間は9月12日（金）18：00 期日・時間厳守
参加料	大会当日、受付時に納入すること。

※個人で申込み困難な場合は事前に下記まで連絡いただければ対応します。
普及委員 穴戸 政彦 MAIL orkhukyu@yahoo.co.jp
TEL 090－9087－2706（SMSメッセージ可）

9. ナンバーカード
- ・団体登録している場合は、必ず持参すること。
・個人申込の場合は、ナンバーカードなしとしてください。

10. 競技方法
- ①トラック競技はタイムレースとする。
※不正スタートについては、同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者は失格となる。
 - ②ハードルは、スタートから第1ハードルまで13m、インターバル7m、台数9台、最終ハードルからフィニッシュまで11mとする。
 - ③走幅跳、ジャベリックボール投、砲丸投の試技は3回とする。
※ジャベリックボール投は、助走距離15m以内。
※砲丸（男女）2.721kg
 - ④リレーにおいては、バトンゾーン30mとする。
 - ⑤走高跳（はさみ跳び）でのマットへの着地は、必ず足裏からとし、背・腰からの着地は、無効試技とする。バーの高さは、出場者の記録を見てから決める。
 - ⑥スパイクの使用は自由ですが、怪我のないよう指導してください。
競技場はトラック、フィールドとも全天候型ウレタン舗装のため、スパイクピンは全天候用で、長さは9mm以下を使用してください。
 - ⑦スタートは、クラウチングスタートを原則とするが、幼児・1～2年はスタンディングでもよい。
 - ⑧スターティングブロックの使用は3年生以上とします。使用しない場合は、係の者に伝えてください。
 - ⑨競技に対する抗議等については、各団体の監督、および個人申込の責任者が行うものとし、該当競技終了後30分以内に申し出た場合のみ受け付ける。

11. その他
- ①本記録会に参加の選手に万一事故が起こった場合、応急処置までの用意はありますが、それ以上の場合には本人の負担で処置願います。
 - ②小雨でも競技を行いますので、その準備をしてください。万が一、競技会を中止する場合は、7時頃から、各団体および個人申込の代表者に電話連絡いたします。
 - ③開会式・閉会式を行いませんが優秀賞・最優秀賞の表彰のみ競技終了後行います。
 - ④競技日程、競技注意事項は、プログラム編成後、9月16日（火）頃にホームページに掲載しますのでご確認ください。

12. 競技役員の派遣について

本大会の競技運営については、審判員、補助生徒が少ないため、各参加チームから2名以上競技役員としてご協力下さるようお願いいたします。なお、ご希望に添えない場合もあります。

下記のURLまたはQRコードからGoogleフォーム審判希望調査を入力、送信願います。

<https://forms.gle/TeCkEGGaKdLqC3CN8>

